

県民交流広場 ハンドブック

地域の夢とやる気をかたちに！
兵庫の地域を
もっと元気に



〈編集・発行〉
兵庫県 生活創造課
〒650-8567
神戸市中央区下山手通5-10-1
TEL 078 (362) 4004

19県P1-004A5



平成19年4月
兵庫県



元気で安心な 地域づくりをめざして

あいさつも少なかった隣人同士が、励まし合い、助け合った阪神・淡路大震災。私たちは、あの震災から、心の通いあう地域社会の大切さを学びました。

社会の成熟化や少子高齢化が進む今、身近な生活の場での人と人のつながり、それがもたらす知恵や温もりといったソフト面が、地域の貴重な資源として一層注目を集めるようになってきました。

最近、住宅情報誌などで、まちの魅力としてコミュニティ活動を詳しく紹介する例も見受けられます。

生活の豊かさや安心感は、コミュニティ活動の活発さと密接なつながりがある。そんな認識が広がるとともに、身近な地域でのリフレッシュや地域課題の解決に向けた活動へのニーズが高まっています。

県は、こうしたコミュニティへの期待をふまえ、従来、各地域においてCSR（カルチャー・スポーツ・レクリエーション）の拠点となる施設の整備を進めてきた法人県民税法人税割の超過課税を活用し、より身近な小学校区程度の単位で、みんなが集う『場づくり』と『活動』を応援する『県民交流広場事業』を平成18年度から本格実施しています。

この事業が何よりもめざすのは、『参画と協働』によるコミュニティづくりです。さまざまな立場にある主体がきずなを育みながら、地域の課題やニーズに根ざしたコミュニティづくりに取り組まれることを期待しています。その呼び水となるのが県民交流広場の役割です。

これまでに実施した地域では、各地域の特性や実情に応じた創意工夫あふれる取り組みが展開されています。活動の回数や参加者が増えた、世代間の交流が深まったといった成果があらわれるなど、コミュニティづくりへの共感の輪が着実に広がっています。

県民交流広場がきっかけとなって、コミュニティづくりに参画する人々のネットワークが広がっていけば、何物にも代えがたい地域の財産—きずな、自信、誇り、愛着などが生まれることでしょう。そうした目に見えない財産こそが、地域の活力を育む原動力となり、兵庫の元気をつくります。

誰もがいきいきと暮らせる、元気で安心な地域づくりをめざし、県民交流広場を軸に、個人、団体を問わず、多様な主体がパートナーシップを築きながら、ともに歩んでいきましょう。

兵庫県知事 **井戸敏三**

目次 CONTENTS

高まるコミュニティへの期待と可能性	3
転機に立つコミュニティ	4
これからのコミュニティとは?	5
県民交流広場とは?	7
県民交流広場事業がもたらしたもの	8
県民交流広場事業の利用ガイド	9
県民交流広場の活用ポイントと事例	13
県民交流広場の展開プロセス	14
県民交流広場のプランづくり	15
中心となる住民組織づくり	16
施設の整備・運営	17
活動プログラムの展開	20
多様な主体との連携・協働	25
目標達成度合いの点検と改善	26
プロセス横断の視点	27
県民交流広場に関してよくある質問	28
実施地域一覧	30
お問い合わせ先	38